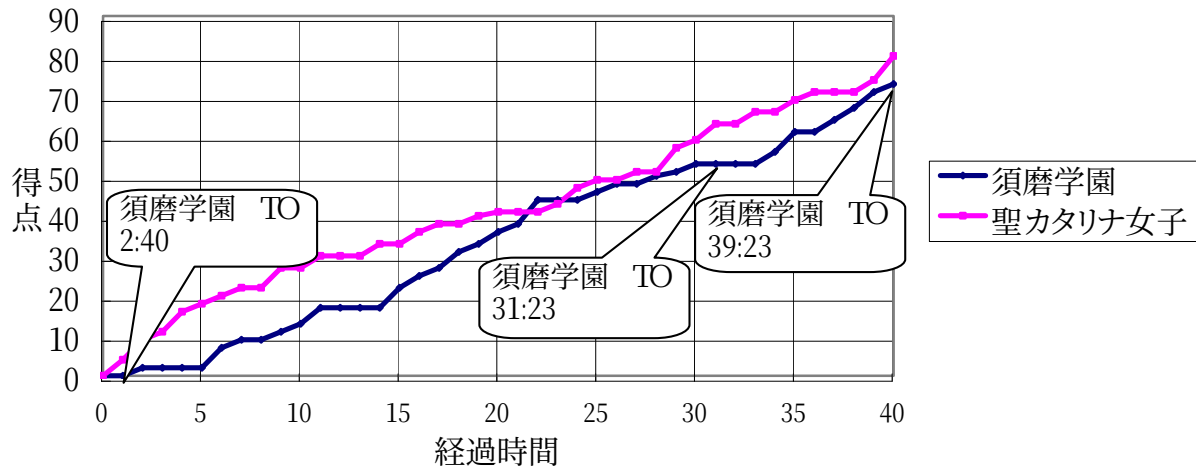


大会名	平成19年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会第60回全国高等学校バスケットボール選手権大会	F2	11:10	女子 1回戦
期日会場	2007年（平成19年）7月29日（日）	須磨学園 73	兵庫 ●	13 — 27 23 — 14 17 — 18 20 — 21 —
	北波多社会体育館			80 聖カタリナ女子 ○ 愛媛

主審 吉田 憲生

副審 紀伊 孝哉



須磨学園

No.	氏 名	点	3P	2P	FT	F
◎ 4	村野 亜紀子	7	1	2	0	4
○ 5	鷹尾 彩	10	0	3	4	2
○ 6	荷出 紗也	14	0	6	2	1
○ 7	桐井 真奈	7	2	0	1	1
8	大月 香奈	2	0	1	0	0
9	忍海辺 藍	6	0	3	0	0
○ 10	荷出 芙巳代	21	4	4	1	2
11	田中 明日香	0	0	0	0	0
12	高木 歩幸	0	0	0	0	0
13	切通 菜摘	0	0	0	0	0
14	上野 亜未	0	0	0	0	0
15	瀧上 弥生	6	0	2	2	1
16						
17						
18						
コーチ	高見 潤					
合計		73	7	21	10	

聖カタリナ女子

No.	氏 名	点	3P	2P	FT	F
◎ 4	西岡 鈴美	2	0	1	0	2
○ 5	有田 彩	22	7	0	1	4
○ 6	藤原 有里	15	0	7	1	1
7	藤澤 晴香	0	0	0	0	0
8	工藤 里奈	0	0	0	0	0
9	菅野 朱美	0	0	0	0	0
○ 10	濱口 京子	10	0	5	0	2
11	樋口 実紀子	2	0	1	0	0
○ 12	阿部 幸音	26	3	8	1	5
13	苗田 未来	0	0	0	0	0
14	大森 彩乃	3	0	1	1	0
15	倉瀬 美樹	0	0	0	0	0
16						
17						
18						
コーチ	一色 建志					
合計		80	10	23	4	

○はスターター ◎はキャプテン) 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦 評

女子1回戦、須磨学園対聖カタリナの一戦は、一時逆転を許すも勝負所で聖カタリナ#5有田の3P（シュート）が決まり、粘る須磨学園を振り切り73対80のスコアで聖カタリナが2回戦へと駒を進めた。

共にハーフコートマンツーマンでスタートした第1Pは、聖カタリナが、#10濱口を中心としたポストプレーと#12阿部の多様なオフェンス、更には#5有田の3P（シュート）等で13対27と14点差のリードを奪う。

第2Pに入ると、須磨学園はインサイドを徹底して守り聖カタリナの得点を封じ徐々にリズムを掴む。オフェンスは#5鷹尾のミドルシュート・#10荷出の3P（シュート）で追い上げを図り36対41の5点差で前半を終了。

後半開始早々、須磨学園は#5鷹尾のポストプレーからの連続得点と#4村野の速攻で遂に逆転に成功する。しかし、聖カタリナは、センタープレーヤー#10濱口からのゴール下へのパスを#6藤原が連続で決めて再逆転。結局6点差で第3Pを終了し第4Pへと進んだ。

第4Pに入ると、須磨学園は勝負を賭オールコートマンツーマンで聖カタリナにプレッシャーを掛ける。オフェンスでは#7桐井の3P（シュート）・#10荷出のドライブや3P（シュート）等で必死に追いつがる。一方聖カタリナは#5有田の3P（シュート）・#6藤原のゴール下シュートで対抗、終盤一進一退の攻防が続いたが、地力に勝る聖カタリナが追いつがる須磨学園を辛くも振り切り2回戦へと駒を進めた。

記載者	増永 幸俊	所属) 佐賀県バスケットボール協会
-----	-------	-------------------